

1. 教育計画

公衆衛生看護学

分野	統合分野 公衆衛生看護学	科目名	学校・産業保健活動論
単位・時間	1 単位・30 時間	対象学年	3 年生
方法	講義	時期	前期
講師名 (担当授業時間数)	学校保健概論 専任教員 平田 あかり (12 時間) 学校保健活動の実際 外部講師 湯田 厚子 (2 時間) 産業保健概論 専任教員 阿部 晶子 (12 時間) 産業保健活動の実際 法人講師 佐藤 正基 (2 時間)		
講師の実務研修	平田：看護師として星総合病院に 10 年 3 カ月 阿部：産業保健師として 8 年、保健師として星総合病院に 9 年		
学習目標	I. 学校保健 1. 学校保健の意義とシステムについて理解できる 2. 学齢期の発育発達課題と健康問題について考えられる 3. 学校保健活動の具体的内容について理解できる 4. 養護教諭の役割について理解できる II. 産業保健 1. 産業保健の意義とシステムについて理解できる 2. 社会情勢の変化に伴う労働者の健康課題について理解できる 3. 産業保健活動の具体的内容について理解できる		
成績評価方法	筆記試験 学校保健 平田 50 点・産業保健 阿部 50 点 合計 100 点 出席状況、授業態度等も評価に含む 再試験を行う場合の試験範囲は、単位に含まれる科目すべてが対象となる。		
使用テキスト	《学校保健》《産業保健》 保健学講座 3 公衆衛生看護活動展開論：メチカルソド 社 公衆衛生マニュアル 2023 : 南山堂		
参考文献	国民衛生の動向		
履修上の留意	授業準備として、教科書をよく読んでおくこと。		
講師からのメッセージ	看護の対象は、病院の中だけではありません。学校には子ども達の健康管理をする養護教諭がいます。また、企業にも従業員の健康管理をしている保健師・看護師がいます。この講義は 9・10 月の学校・産業実習につながります。対象の発達課題や現代の社会情勢など含めて、保健活動のあり方を考えて行きましょう。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	学校保健の概要	学校保健・看護の理念と目的 学校環境管理、学校安全・危機管理	講義	平田
2	2	学校保健の歴史的変遷	学校保健・看護の歴史と現状	講義	平田
3	2	学校法規と安全管理	保健室の役割、養護教諭の資質	講義	平田
4	2	学校保健システム	学校保健領域における地域連携	講義	平田
5	2	学校保健活動の内容①	学齢期の健康生活と健康状況	講義	平田
6	2	学校保健活動の内容②	学齢期の健康生活と健康状況	講義	平田
7	2	養護教諭の活動の実際	学校における養護教諭の活動の実際	講義	外部 講師
8	2	産業保健活動の位置づけ	産業保健の意義と目的 産業保健の制度としくみ	講義	阿部
9	2	産業保健の歴史的変遷と 看護職の役割	欧米及び我が国の産業保健の歴史 看護職の役割と職務	講義	阿部
10	2	労働衛生の変遷と動向	我が国の労働衛生の実態と動向	講義	阿部
11	2	労働衛生に関する法令	労働衛生に関する法令 健康診断の種類と展開	講義	阿部
12	2	健康課題への対策と支援 ①	職業性疾病・作業関連疾患への予防 対策 過重労働・メンタルヘルス対策	講義	阿部
13	2	健康課題への対策と支援 ②	健康リスクを持つ労働者への支援 健康増進対策	講義	阿部
14	2	産業保健活動の実際	事例展開	講義	外部 講師
15	2	評価	筆記試験		